

令和4年第4回定例会一般質問通告事項

	前田孝人議員（尾道の会）	質問方式：一括質問方式
9	<p>1 尾道市のコンプライアンス体制の確立について</p> <p>(1) 近ごろ尾道市においては不祥事が続いている。また職務の内外を問わず不祥事はいっこうに減少していない。この原因をどのようにとらえているのか。またその防止策はどうか</p> <p>(2) 不祥事の未然防止の観点からも、コンプライアンス体制の確立を急ぐべきだがどうか</p> <p>(3) 近年求められている内部統制の確立について、尾道市の対応はどうか</p>	
月	<p>2 平谷市長、佐藤教育長の不祥事の対応と懲戒処分</p> <p>(1) 本来は部課長のみで謝罪の会見をするのではなく、トップである市長、少なくとも副市長また教育長が行うのが道理ではないのか</p> <p>(2) 今回続いた不祥事について市長、教育長に責任はないのか</p> <p>(3) 中間管理職は責任を取るが、トップには懲戒処分という制度が尾道市にはない。そのため市長、教育長に責任が及ばない。このことをどう思うか。また市長、教育長の処分はどこで、誰が、どのように決めるのか</p> <p>(4) 「尾道市職員の懲戒処分に関する指針」のような、最高責任者である特別職の市長、教育長などの懲戒処分の指針を、尾道市独自で策定し明文化するべきだがどうか</p>	
7	<p>3 故大林宣彦監督を尾道市の名誉市民に</p> <p>(1) 故大林宣彦監督は故郷尾道を舞台に16本の映画を製作し、映画を通じて尾道の魅力を全国に発信した。このことにより観光客の増加、尾道市の知名度アップなどに多大な貢献をされた。故大林宣彦監督を尾道市の名誉市民に推挙すべきと思うがどうか</p>	
日	<p>4 離島の百島と尾道や常石等を結ぶ唯一の交通機関であり、住民の生活に欠かすことのできない百島航路</p> <p>(1) この度の航路改善の目的は何か。また尾道市は減便ではなく、なぜ守ろうとはしないのか</p> <p>(2) この改善案というか新ダイヤは誰のための改善なのか。島民すなわち百島の住民なのか。あるいは百島へ通勤、通学する人なのか。それとも航路従事者の働き方改革、労働環境の改善のためなのか。それとも・・・</p>	

9 月 7 日	<p>(3) この度の航路再編は離島振興法にある、島民の生活権を侵害することにはならないのか</p> <p>(4) 尾道便は減便になっているが常石便は増便となっている。百島の住民を常石に誘導するかなのようなダイヤ改正になっているのかなと私は思うがこの点はどうか</p> <p>(5) 百島の住民が尾道の病院に行く便のフェリー「百風」が歌港止まりとなるが、歌港から尾道行のバス(マイクロバスでも良い)の運行は考えているのか</p> <p>(6) 尾道、戸崎、満越港は車の乗降が出来ないためフェリー寄港の必然性がないとして、尾道港行きは毎日9便から7便に減便となる。このダイヤ改正をすることで航路従事者の働き方改革や労働環境の改善にどのように繋がるのか。また経営収支にどのくらいの効果が出るのか具体的に示せ</p> <p>(7) 新ダイヤでは毎朝満越港から乗船し、百島へ通勤する人の便がなくなる。この点はどうか考えているのか</p> <p>(8) 満越港は港が狭く風が吹くと棧橋へ着けるのが難しいとあるが、これはもともとタグボート目的のものを急きょフェリーに作り変えたため、スクリューが2つあり走行波で港内で波が起こり、棧橋へ着けるのが難しい原因だと思うが。この点はどうか</p> <p>(9) 住民が28人の因島の細島航路のように百島航路も尾道市の公営で運行してはどうか</p>
------------------	--